

研究タイトル: コンクリート材料としての牡蠣殻利用に関する研究



氏名: 堀口 至 / Itaru HORIGUCHI E-mail: horiguti@kure-nct.ac.jp

職名: 教授 学位: 博士(工学)

所属学会・協会: 土木学会, コンクリート工学会

キーワード: コンクリート、ポラスコンクリート、牡蠣殻、フレッシュ性状、強度特性、緑化性能

技術相談
提供可能技術:
・コンクリート材料への廃棄物利用
・コンクリートの各種強度試験
・コンクリートに関する公開講座および出前授業

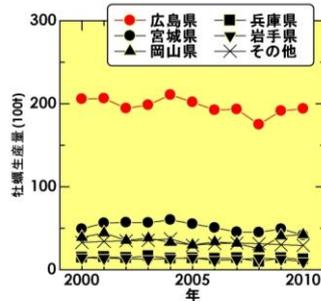
研究内容: コンクリート材料としての牡蠣殻利用に関する研究

広島県は全国有数の牡蠣の産地

牡蠣について

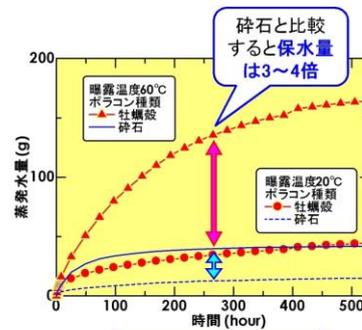
- ・栄養価が非常に高い
- ・広島県の生産量は全国の約6割

副産物として牡蠣殻が大量に産出!
(約100,000トン)



日本の牡蠣生産量
*平成24年度広島かき生産出荷指針より

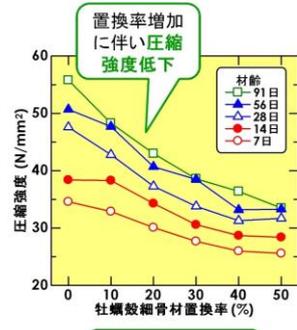
牡蠣殻を用いたコンクリートの特徴



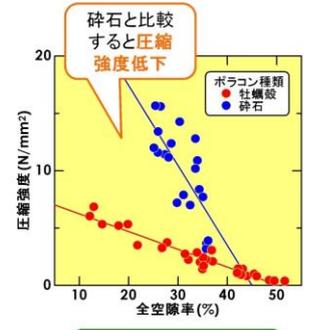
牡蠣殻ポラスコンクリートの保水性

牡蠣殻の高い保水性が利用できる!

牡蠣殻をコンクリート用骨材として利用できないか?



牡蠣殻コンクリートの圧縮強度



牡蠣殻ポラスコンクリートの圧縮強度

牡蠣殻混入による強度低下対策が課題

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)

万能試験機・UH-1000kNX(島津製作所)	
耐破壊型コンプレッソメータ・CM-10H(東京測器研究所)	
圧縮フラット型荷重計・CLH-1MNA(東京測器研究所)	